

経営効率化の取り組みについて

2026年7月

中国電力株式会社

経営効率化の取り組み（1/2）

- 当社は、2023年6月実施の規制料金の見直しにあたり、原価算定期間3か年（2023-2025年度）の平均で、査定による深掘りを含め725億円の経営効率化を料金原価に織り込みました。
- これに対して実績は、下表のとおり、燃料費・他社購入電力料や修繕費の低減等により740億円となりました。

〔経営効率化の原価織り込みと実績〕

	原価織り込み 3か年平均	2023-2025年度 3か年実績平均	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 実績
設備投資関連費用	62億円	50億円	40億円	50億円	60億円
燃料費・ 他社購入電力料	393億円	480億円	500億円	560億円	380億円
人件費	29億円	20億円	30億円	20億円	20億円
修繕費	76億円	140億円	140億円	130億円	140億円
その他経費	75億円	50億円	50億円	50億円	40億円
査定による深掘り	90億円	-	-		
合計額	725億円	740億円	760億円	810億円	640億円

経営効率化の取り組み（2/2）

- この経営効率化のうち、設備投資や修繕等に係る資機材・役務調達の効率化については、ロードマップを策定したうえで、上流購買の拡大や競争発注比率の拡大等の4つのアプローチから取り組みました。
- 資機材・役務調達の効率化目標150億円/年以上に対して、2024年度実績は、物価上昇等の影響もあって136億円に留まりましたが、2025年度実績は、各アプローチの取り組みを拡大したことで151億円となり、目標を達成しました。
- 今後とも各アプローチの取り組みを進め、資機材・役務調達の効率化に継続的に取り組んでまいります。

〔資機材・役務調達の効率化に向けたロードマップ〕

